

このコーナーでは、都産技研の研究員をクローズアップしてご紹介します。研究員の人となりが分かることで、より都産技研を身近に感じていただきたいという想いから生まれました。どんな人が都産技研にいるのか、ぜひご覧ください。

# 新規ガラスリサイクル技術開発中

今回ご紹介するのは、環境技術グループの小林 宏輝さんです。入所2年目の小林さんは、「日本の技術力向上の役に立つ」という大きな夢に向かって、依頼試験や研究に取り組んでいます。

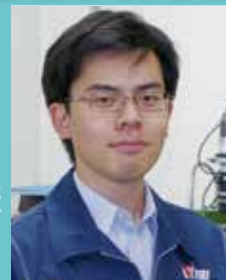
## ●主な仕事内容は？

ヨーロッパのRoHS指令やREACH規則などの環境法規制についての支援や分析、紫外線や水、熱などによるプラスチックなどの劣化を加速させる促進耐候(光)性試験、ガラスの破損事故解析などの依頼試験を担当しています。また、ガラスリサイクル技術の開発に関する研究も行っています。

## ●小林さんが日頃心がけていることは？

分析や試験を行うだけでなく、そこからどのように課題に対処すればよいのかなど、その後のフォローも可能な限り行うことを心がけています。私は入所してからまだ日が浅いので、より深いサポートができるよう日々努力しています。

## Introduction



本部  
環境技術グループ  
研究員  
小林 宏輝

### 多方面から技術開発を支援!

私は「数多くの製品開発に関わりたい」「日本の技術力向上に役立ちたい」との考えから都産技研に就職しました。入所以来、依頼試験などを通して及ばずながらお客さまのお手伝いができたと思います。今は、さまざまな分野の知識を吸収し、より多方面から製品開発を支援できるよう奮闘しています。

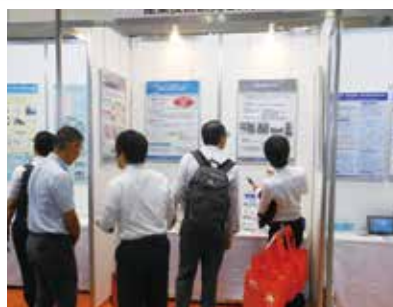
お問い合わせ 環境技術グループ<本部> TEL 03-5530-2660

## TOPICS

トピックス

### INTERMEASURE2014に出展

平成26年9月17日～19日に東京ビッグサイトで開催されたINTERMEASURE2014に出展しました。大学や研究機関が集まるアカデミープラザにブースを設け、実証試験セクターの紹介を行いました。また、プレゼンコーナーでは、佐々木 正史副主任研究員が「高精度型光ファイバー温度計の開発」と題した発表を行い、来場者の関心を集めていました。3日間で2万4千人以上が来場し、都産技研のブースにも途切れることなくお客さまにいただき、職員に質問いただく姿が印象的でした。



都産技研ブースの様子



佐々木副主任研究員の発表



電子・機械グループの大西 徹主任研究員が、精密工学の領域で創造的業績をあげた研究者に対して贈られる精密工学会技術賞を受賞しました。

電子・機械グループ **大西 徹**

受賞名 精密工学会技術賞  
 受賞内容 低熱膨張セラミックスの開発と精密測定での標準器への活用  
 表彰団体 公益社団法人精密工学会  
 受賞日 平成26年9月17日

